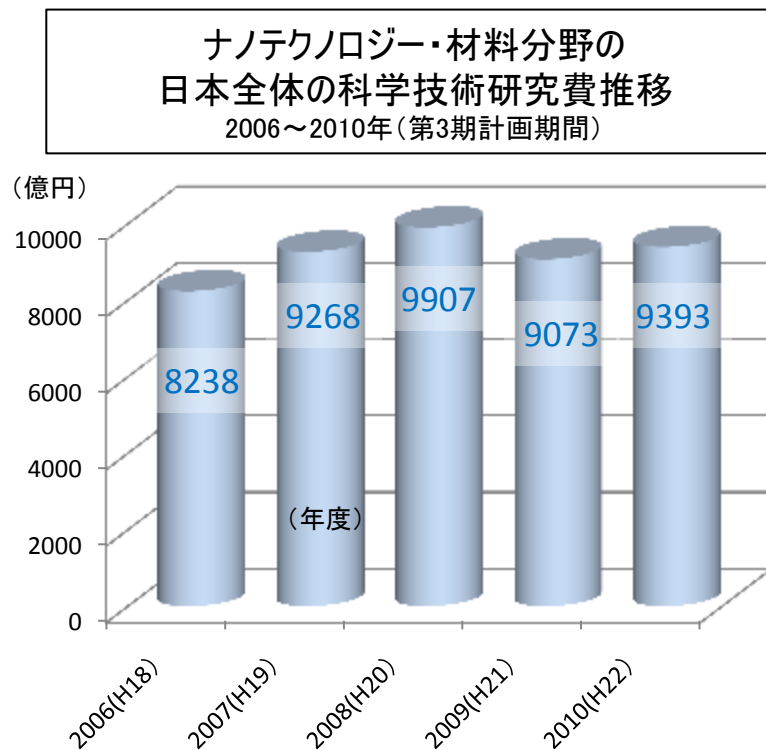


## 2. 日本のナノテクノロジー・材料技術開発投資等の状況(2)

### ＜我が国全体でのナノテクノロジー・材料分野の研究開発投資＞

- 総務省の調査では政府と民間によるナノテクノロジー・材料分野の研究開発投資の合計は約9,400億円(2010年度)
- 対象期間では2008年をピークに2009年に一旦減少
- 2010年に増加するも、2008年比約95%の水準



※総務省平成23年科学技術研究調査より特定目的別研究費のデータを利用  
<http://www.stat.go.jp/data/kagaku/2011/>

## 2. 日本のナノテクノロジー・材料技術開発投資等の状況(3) ナノテクノロジー関連国家投資／研究アウトプットの国際比較

	年間投資額順位 (購買力平価比較)			学術論文数 (2009/順位)		特許出願数 (2008/順位)	
	2001	2006	2011	量	質 (トップ1%)	総件数	PCT件数
日本	3	3	4	4	4	1	2
米国	1	1	1	2	1	2	1
EU27	2	2	2	3	2	3	3
中国	4	4	3	1	2	4	5
韓国	5	5	5	5	5	5	4
コメント	アジア:最大投資 BRICs:急増 イラン:強化			中国:質・量とも急進 日本:韓国やEU諸国が肉薄		中国は国内特許多し	

※投資額については国によって含まれる項目が異なることに注意

出典: JST/CRDS「データで見る俯瞰対象分野」  
投資額: Lux Reserch「Nanotechnology Funding」,Cientifica「Global Funding of Nanotechnology」等を元にJST・CRDSが作成  
論文数: トムソン・ロイター社の「Web of Science」を基にJSTが集計  
特許数: トムソン・ロイター社の「Derwent World Patents Index」を基にJSTが集計

### ＜研究開発投資＞

- 米欧のコンスタントな伸びに対して我が国は微増で推移
- 特に2008年以降は減少の傾向がみられ中国に逆転される。

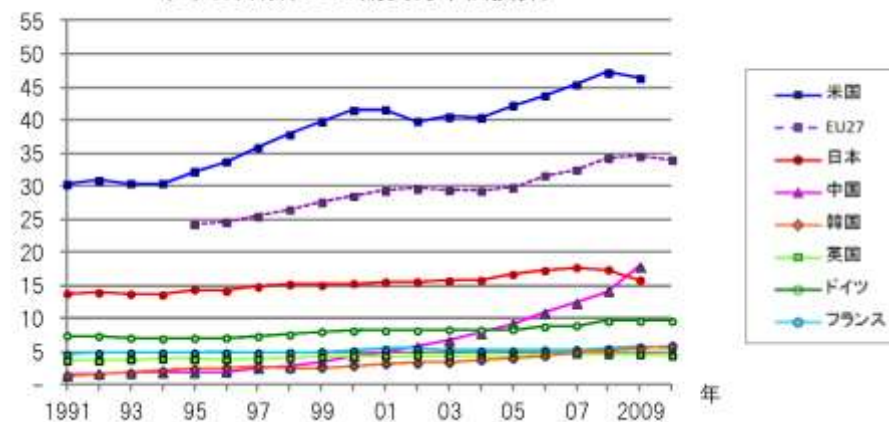
### ＜学術論文数＞

- 一定水準を維持する米欧、急速に伸長する中国に対し、我が国の論文数シェアは減少傾向

### ＜特許出願数＞

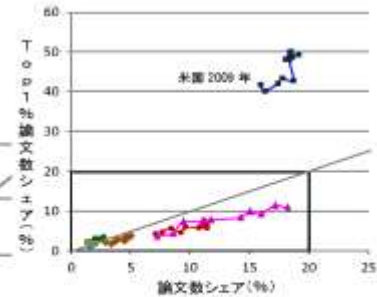
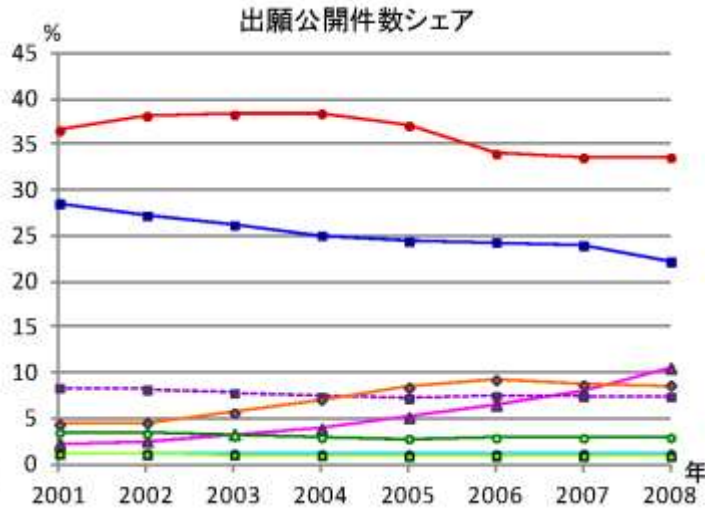
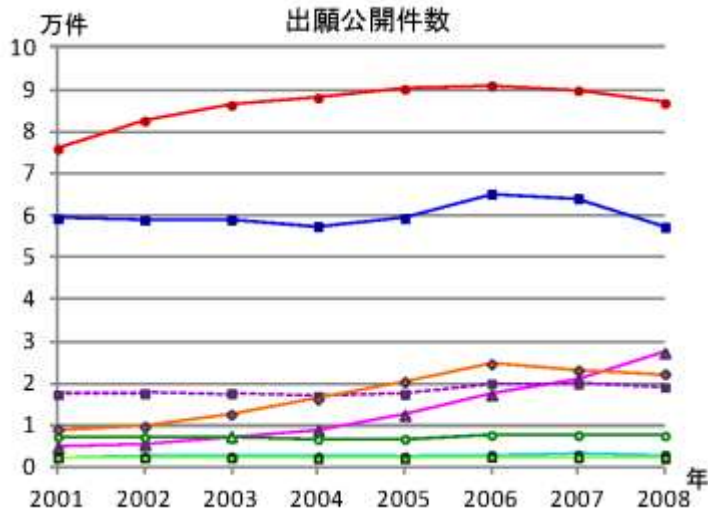
- 日米欧とも一定水準を維持する中、中国、韓国が出願数を伸ばす。

(B) 名目額(OECD購買力平価換算)



# 2. 日本のナノテクノロジー・材料技術の現状(4)

## ナノテクノロジー関連国家投資／研究アウトプットの国際比較



出典: JST/CRDS「データで見る俯瞰対象分野」  
 論文数: トムソン・ロイター社の「Web of Science」を基  
 にJSTが集計  
 特許数: トムソン・ロイター社の「Derwent World Patents  
 Index」を基にJSTが集計

